

# 登場人物紹介

若手編集者

ミズタニ

入社2年目のヤングマガジン編集部員。日頃からボンクラで、クルマの知識が無いくせに『MFゴースト』の片桐夏向に憧れている。



クルマライター  
アンドー

自動車メディア業界で活躍するフリーの編集ライター。風貌も発言もうさんくさいが、クルマに関する知識やクルマへの愛は本物。



『MFゴースト』  
しげの秀一

累計5000万部「頭文字D」の系譜を継ぐ、新公道最速伝説。ポルシェやランボルギーニが参戦する公道レース「MFG」に片桐夏向の86が挑む。

第1巻絶賛発売中!!

モテたい  
なあ..

『MFゴースト』応援企画!!  
単行本第1巻発売を記念して、  
クルマの知識もモテる技術(?)も  
マスターできる特別企画がスタート!!



公道最モテ伝説

# MF GHOST

第1回

ミズタニ、MT [マニョアル トランスミッション] の重要性を知る! の巻

片桐夏向に憧れながら、クルマに全く詳しくない若手編集部員ミズタニ。これは、時代の波に乘れない彼がクルマを乗りこなすまでを描いた物語である——。

## 衝撃のAT限定免許!!



写真もふざけているが、夏向に憧れていると言っているくせにAT限定免許と、さらにふざけているミズタニの運転免許証。

ヤノ オーマイガーター! これAT限定じゃねーか!  
ミズ わわっ!! なにか問題でも? ヤノ アホウ! 主人公のカナタが駆る86(ハチロク)はATか?  
ミズ いえ、MTっすね。  
ヤノ なぜだか分かるか?  
ミズ 全然分かりません。……あ、もしかしてMTだと速いんすか? 知らなかった。へ。ヤノ ……よし、そんなお前に、ピツタシな人を紹介してやる。明日こへ行け!

ミズ (なんだか面倒なことになっただぞ……)

翌日、先輩ヤノから紹介された人物と会うべく、ミズタニは某公園で待っていた。すると、「フォーンッ!」と

ミズタニの頭がぶんぶんする。スズキのランボルギーニだ。



そんな僕の憧れている男が、片桐夏向。言わずと知れた『MFゴースト』の主人公です。あの86で、世界のスーパーカーを相手に戦う姿は

★ ★ ★  
ミズタニ(以下、ミズ) 自分、夏向みたいにクルマを乗りこなして、女をコマしたいんすけど、どうしたらいいすかね?  
★ ★ ★  
担当編集ヤノ(以下、ヤノ) 動機が不純すぎるな。お前、そもそも運転できるの?  
ミズ 先、ハイ、そりゃ僕だって免許くらい持ってますって! (と免許を見せる)



リアル86が目の前に登場!

待ち合わせ場所に現れたのは、トヨタ86だった。もちろん、実物の86を目にするのは初めてのミズタニ。



パバーンッ!

これ...  
これが  
MTから!

## 当然のごとくMT!



キリッ

## 謎の男アトド降り出す?

軽快な排気音が……。  
ミズ こ、この音は、……なんのクルマか分からないけど、とにかくアツパーでカッコいい音だ!  
キキーン! ガチャッ(クルマが止まりドアが開く)。  
ミズ もしかしてこの人、先輩が紹介してくれたクルマのプロ!?  
アトド(以下、アン) やあ、君がミズタニくんだね。オレはアトド。フリーのクルマライターをやっている。

ミズ は、はじめまして。ところでこのクルマ、夏向か乗っている86じゃないですか!  
アン うん、これはオレが仕事で借りてるクルマだ。今日はまず君の運転の腕前を見させてもらおうと思つて乗つてきた。  
ミズ マジですか、ありがとうございます! いや早速……つてこれ、MTじゃないですか。運転できないつすよ!  
アン なんだと? 君はAT限定か? 話には聞いていたが本当にダメな男だな。  
ミズ ぐぬぬ……。け、けどそんなにMTって偉いもんなんですか?  
アン 偉いんじゃない。ありがたいんだ。  
ミズ ありがたい?  
アン うむ、だつてそうだろう。クルマの歴史とはハイテク化の歴史であり、さまざまな機能がコンピュータ制御されてきた。ATなんてその最たるものさ。ギアチェンジをクルマが自動でやつてくれるのだからね。しかしMTならエンジンの回転数、つまり息遣いが感じ取れて、自分のシフト操作がそのまま車両の動きに反映される。  
ミズ ……(ウトウト)。  
アン つまりクルマと対話ができる、より密接に交わることができるんだぞ!  
ミズ ……ハッ!(やっべ、話が長すぎて寝そうになった) えーと、僕はクルマより女子と交わりたいた



スパルの水平対向にトヨタの直噴技術を組み合わせた2リッター水平対向4気筒エンジンを搭載。パワフルで扱いやすい。



ドライバーの心を奮い立たせるような佇まいを持つスポーティなインテリア。MTは6速で運転の醍醐味を存分に味わえる。

### MTのメリット

- 直感的に加速減速できる
- エンジン回転数を調節できる
- 運転が上手いと思われがち

いまや少数派となったMTだが、エンジンの気持ちいい回転域を選んで走れることもできる。上手く操作すれば低燃費で走れるという利点も。

### ATのメリット

- 操作が少なくて済む
- 渋滞時の運転が楽
- エンストしない



なんととってもシフト操作とクラッチ操作がいらぬので運転が楽。ただしMT派からは「AT車に乗っていると眠くなる」といった声も聞かれる。

トヨタとスパルの共同開発車で、国内では貴重な存在となる2ドアのスポーツクーペ。スパルのBRZはデザインや装備などが異なる兄弟車。FR(フロントエンジン・リア駆動)方式を採用し、AE86型「ハチロク」(レビン/トレノ)から受け継がれてきた「走る楽しさ」を追求して開発された。トランスミッションは6速MTと6速ATが設定されている。価格は262万3320~496万8000円。「MFゴースト」では、モンスター級のスーパースポーツモデルに挑む。

## トヨタ 86



### 今回の格言

カーマニアを目指すなら(モテたいなら)  
MT車を操れる男になるべし!

なかば強引な理論(?)でMT至高論をアトドから叩き込まれた編集ミズタニ。はたして、ミズタニはすんなりとAT限定解除できるのか!? そして本当にモテる男になれるのか? さまざまな不安を残しつつ、次回、「ミズタニ、MT免許を取る!」へつづく(予定)。

アン 女子は運転する男の姿をデート中の姿と重ねるものなのだ。だから、丁寧な運転をする男は丁寧なエスコートをするとと思われるし、道に迷わない男なら見知らぬ土地でもリードしてくれると思われれる。安全第二で運転している姿を見れば、「アトドプランも完璧」と思われるだろう。  
ミズ な、なるほど。じゃあ僕もたいにしようちゅう急ブレーキや急発進する男は……。  
アン うん、計画性のない男だと思われるだろう。だが、MTの操作を滑らかにこなせば、その手さば

きを見た女子は、自分がデートの中に触れられることを想像する!  
ミズ そ、それはお持ち帰りの第二歩ですぞね!  
アン うむ。もちろんだ。実際にオレはこれまでMT車ばかり乗り継いできたが、過去、助手席に乗せたすべての女の子を持ち帰った。  
ミズ な、なんと! (ワナワナ) アン どうだ、MTのありがたさがわかったか?  
ミズ ありがたいつす! MT最高つす!  
アン よし、ならまずは、AT限定解除を目指そうじゃないか。